

『学校貸与タブレットの家庭への持ち帰りに関するルール』

平田村立小平小学校

学習を充実させ、学力を高めていく道具として学校用タブレットは有効です。家庭へ持ち帰るために、ルールを設定します。

使い方によってはトラブルが生じたり、健康を害したりすることもありますので、きめられたルールを守り、「安心・安全・快適」に活用してください。

1 目的

配信された授業の課題やタブレットアプリにあるスマイルドリルで学習し、学力を高める。

2 使用する場面

○家庭学習の際に使用する。

◇学習活動にかかわること以外には使用しない。ゲームをしたりユーチューブを見たり絶対しない。

◇登下校中はかばんから出さない。

3 タブレットの扱い方

◇自分のタブレットは他人に貸したり、使わせたりしない。

◇なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないよう保管に気をつける。

- ・持ったまま走ったり、地面に置いたりしない。
- ・タブレットの上に荷物を置かない。
- ・飲み物が入っている器の近くや水がかかるところでは使わない。
- ・日光の下やストーブの近くなどには置かない。
- ・専用ペンを使うようにする。磁石にくっつけるなどは絶対しない。

4 家庭での利用に当たって

◇使用する時間は家の人とよく話し合ってから決める。

- ・夜9時以降は使わない。夜間は家の中の目の届くところに保管してもらう。

5 トラブルを防ぐために

◇学習以外の目的では使用しない。

◇長時間使わないときは、必ずログアウトしておく。

◇自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に上げない。

◇相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込まない。

◇カメラで誰かを撮影しない。カメラ機能は使わない。

◇タブレットの設定は勝手に変えない。

◇勝手にアプリをインストールしない。

6 不具合が出たり、故障したとき

◇タブレットが動かなくなったり、再起動しても元に戻らない時は、家の人と先生に知らせる。

◇家庭で壊れたり、なくしたりしたときは、家の人に相談した上で、学校に連絡する。